

4

● 鼎談 漢方の臨床と薬理【第2回】

## 精神神経科領域における漢方薬の臨床と薬理

堀口 淳(島根大学医学部精神医学講座)

佐藤 眞弓(医療法人ひまわり 佐藤まゆみメンタルクリニック)

岩崎 克典(福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室)

13

● 漢方薬の薬理作用

## 抑肝散のセロトニン神経系とグルタミン酸神経系を介した作用

岩崎 克典(福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室)

14

● 漢方薬の副作用を回避する一薬剤師が知っておくべきDrug Informationの活用法

## 14. 市販後のデータから副作用をみる② 抑肝散

赤瀬 朋秀(日本経済大学大学院 経営学研究科)

17

● 服薬指導に役立つ漢方クイズ 71【最終回】

井齋 偉矢(静仁会静内病院)

18

● 薬剤師奮闘記

## 生薬を見て味わって記憶に残る漢方実習を

緋田 哲治(ふたば薬局)

New

20

● 学会長に聞く—これからの薬剤師像

## 薬学を基盤として幅広い分野で活躍できる薬剤師を

日本薬学会第136年会 組織委員長

伊藤 智夫(北里大学)

23

● シリーズ：第7回〈事例紹介〉漢方薬 効かせ方の工夫

## 患者啓蒙が漢方薬の普及と服薬継続につながる

医療法人社団山本・前田記念会 前田病院(東京都東久留米市)





# 生薬を見て味わって 記憶に残る漢方実習を



**緋田 哲治**先生(Tetsuji Hida)  
ふたば薬局

薬学教育6年制導入に伴い漢方教育が始まったものの、その実務実習に関してはまだ十分とはいえない。そのような中、岡山市のふたば薬局では薬学生を対象とした独自の漢方実習を行い、次世代の育成に尽力している。漢方の相談薬局を親から受け継いだという二代目の緋田哲治先生に、漢方実習の内容や教育のポイント、若手育成への思いなどについて伺った。



## 13年前から薬学生を対象に 独自の漢方実習を実践

ふたば薬局は、漢方薬の相談販売を中心に行っている。店内に入ると生薬の香りにつつまれる。陳列棚には漢方薬・生薬に関連した商品やアロマオイルなどが並び、カウンター奥の調剤室には150種類以上もの生薬のほか、保険調剤に対応できる漢方エキス製剤および西洋薬を備蓄。漢方薬を煎じる抽出室も設置している。

緋田先生は就実大学薬学部特任教授として「漢方薬学」講座を7コマ、岡山大学薬学部非常勤講師として「漢方処方応用学」講座を2コマ担当しており、取材当日は就実大学3年生2人が漢方実習を行っていた。学生を対象とした漢方実習を始めたのは約13年前。最近では年間のべ50~60人の実習生を受け入れている。

「当薬局では薬学教育モデル・コアカリキュラムに沿った実務実習ではなく、希望者を対象とした独自の实習を行っています。大学の教え子や生薬学研究室の学生、岡山漢方研究会メンバーのほか、県外からウイークリーマンションを借りて実習を受ける学生もいます。期間は2日間から1週間程度まで学生の都合により異なります。今日の実習は、来週開催する勉強会のための生薬標本とその煎じ薬の準備を行っています」

岡山漢方研究会とは親の代から続いている研究会である。岡山市内で月1回開催される勉強会では緋田先生の講義のほか、症例検討、処方鑑別などが行われる。参

加者は薬剤師、鍼灸師、助産師、学生など40人程度で、現在は漢方薬・生薬認定薬剤師の研修単位対象となり、四国や広島、兵庫など遠方から参加する薬剤師もいる。

## 病気を治す、体を元気にするのが 薬剤師本来の仕事

漢方実習の基本は「生薬に目いっぱい触れる」こと。それは「処方からみる医師とは異なり、薬剤師は生薬を知ってその構成から処方を解説し、サポートできることが重要」と考えているからだ。

調剤実習では、まず処方の構成生薬を棚から取り出し、見て触って香りや味を確認する。苦い生薬は身体を冷やす、甘い生薬は元気にする、辛い生薬は発汗させるといった五味の作用も説明する。生薬棚のケースには、身体を冷やす作用のあるものには青ラベル、温める作用のあるものには赤ラベル、どちらでもないものには緑



左から、かつてふたば薬局で漢方実習を経験した薬剤師の古武先生、緋田先生、実習生の二嶋さんと沼本さん、事務の山田さん



ラベルが貼られているため、調剤時に特性も確認できる。生薬を取り出した後は、実習生用に配布された生薬一覧表にラベルと同色のラインマーカーを引く。1週間も経つと表のほぼ全生薬が3色に分類できる。

「さまざまな処方でも何度も出てくる生薬は木にたとえると幹になるもの、あまり出てこない生薬は枝葉というように、その処方の特徴になっていきます。調剤実習を繰り返すことで、学生はわざわざ暗記しなくても、生薬や処方の特性が自然に身につきます。さらに、『ツムラ医療用漢方製剤』の手帳を用いて、処方ごとに生薬をラインマーカーで色分けすると、温める処方、冷やす処方を再確認できます。それらを間違えないようにすることが最も大切です。服薬指導では、温める処方には温服を勧め、冷やす処方では胃腸の悪い人は下痢をしていないか確認します。また、漢方エキス製剤の添付文書についても、「しばり」といわれる適応となる体質などが重要であること、それらが生薬から理解できることといった読み方なども説明しています」

この日の実習生からは「繰り返し生薬を見て味わっていくうちに記憶に定着してきた」と、実習の成果が表れている。

服薬指導は、さらに食事指導にもつながるといふ。

「身体の不調は食事や生活習慣の乱れから生じることが多いものです。身体を温める処方が出ているにもか

かわらずアイスクリームが好きな人には、禁止するのではなく2回食べるのを1回に減らす、汗をかいたときだけ食べる、夜は控える、といった食事指導を合わせて行うことで効果も高まります。学生には薬を飲ませるのが薬剤師の仕事ではなく、病気を治す、体を元気にするのが本来の仕事と感じてもらいたいです」

## 漢方を若い世代に 伝えていくことが役割

ふたば薬局には30~40歳代の子どもがいる女性客が多い。

「漢方薬局というと、がんやアトピーなど治療の困難な疾患にかかったときに薬にもすがりたいというイメージがあると思います。それもやりがいでありますが、それだけでなく『またかぜを引いてしまって』『うちの子が喉が痛いと言って』など、普段の生活のなかから健康に関する悩みを気軽に打ち明けてもらい、漢方を活かしていける関係性を作りたいですね」

その取り組みのひとつとして、毎年夏休みの時期に母親と子どもを対象とした「親子漢方びっくり教室」を開催している。11年目を迎えた今年も計4回開催され、約100人の親子が参加した。子どもたちは白衣と名札を身につけて調剤室に入る。

「紙芝居を用いながら、身近にあるヤマモ、シソの葉、ミカンの皮が薬になるという話をしたり生薬の味見をしてもらったり、楽しそうに目を輝かせます。最後は食の話をして、お母さんの作ったご飯を残さずに食べると病気にならないとまとめると、母親にも食の大切さを感じていただけます。この体験をきっかけに薬に興味

を持った子どもが薬学生になって、将来、漢方実習に来てくれることが私の夢です。

私たちは先輩や親の姿を見て、2千年の歴史ある漢方に関わる仕事を受け継ぎました。次は、この仕事が経済的なことも含めて成り立つようにして、漢方を若い世代に伝えていくことが私たちの役割です。そのために尽力していきたいですね」

### 耕田 哲治先生のある1日

- AM 7:00 出勤、相談メールの返信、大学での講義準備など
- 9:00 店舗業務(漢方相談・販売、調剤、服薬指導、実習生指導など)
- PM 1:30 休憩
- 2:00 店舗業務
- 7:30 岡山市薬剤師会にて会議、副会長業務
- 9:00 帰宅



漢方実習では生薬を見て触って香りや味を確認する。特性に応じて3色に分類

生薬名	色	生薬名	色	生薬名	色	生薬名	色
人参	赤	芍薬	赤	茯苓	赤	白朮	赤
熟地黄	赤	当归	赤	川芎	赤	羌活	赤
生地黄	赤	白芍	赤	独活	赤	防风	赤
黄芩	赤	赤芍	赤	秦艽	赤	桂枝	赤
黄连	赤	生地	赤	桑寄生	赤	麻黄	赤
黄柏	赤	熟地	赤	杜仲	赤	杏仁	赤
知母	赤	生地	赤	续断	赤	桃仁	赤
玄参	赤	熟地	赤	骨蒸	赤	牡丹皮	赤
麦冬	赤	生地	赤	虎骨	赤	地骨皮	赤
天冬	赤	熟地	赤	狗骨	赤	白薇	赤
玉竹	赤	生地	赤	猪骨	赤	青蒿	赤
石斛	赤	熟地	赤	羊骨	赤	茵陈	赤
天花粉	赤	生地	赤	鹿骨	赤	苍术	赤
瓜蒌	赤	熟地	赤	虎骨	赤	白术	赤
浙贝母	赤	生地	赤	狗骨	赤	茯苓	赤
川贝母	赤	熟地	赤	猪骨	赤	白芍	赤
天南星	赤	生地	赤	羊骨	赤	当归	赤
半夏	赤	熟地	赤	鹿骨	赤	川芎	赤
生姜	赤	生地	赤	虎骨	赤	独活	赤
大枣	赤	熟地	赤	狗骨	赤	羌活	赤
甘草	赤	生地	赤	猪骨	赤	防风	赤
干姜	赤	熟地	赤	羊骨	赤	秦艽	赤
白芍	赤	生地	赤	鹿骨	赤	桑寄生	赤
赤芍	赤	熟地	赤	虎骨	赤	杜仲	赤
生地	赤	生地	赤	狗骨	赤	续断	赤
熟地	赤	熟地	赤	猪骨	赤	骨蒸	赤
黄芩	赤	生地	赤	羊骨	赤	虎骨	赤
黄连	赤	熟地	赤	鹿骨	赤	狗骨	赤
黄柏	赤	生地	赤	虎骨	赤	猪骨	赤
知母	赤	熟地	赤	狗骨	赤	羊骨	赤
玄参	赤	生地	赤	猪骨	赤	鹿骨	赤
麦冬	赤	熟地	赤	羊骨	赤	虎骨	赤
天冬	赤	生地	赤	鹿骨	赤	狗骨	赤
玉竹	赤	熟地	赤	虎骨	赤	猪骨	赤
石斛	赤	生地	赤	狗骨	赤	羊骨	赤
天花粉	赤	熟地	赤	猪骨	赤	鹿骨	赤
瓜蒌	赤	生地	赤	羊骨	赤	虎骨	赤
浙贝母	赤	熟地	赤	鹿骨	赤	狗骨	赤
川贝母	赤	生地	赤	虎骨	赤	猪骨	赤
天南星	赤	熟地	赤	狗骨	赤	羊骨	赤
半夏	赤	生地	赤	猪骨	赤	鹿骨	赤
生姜	赤	熟地	赤	羊骨	赤	虎骨	赤
大枣	赤	生地	赤	鹿骨	赤	狗骨	赤
甘草	赤	熟地	赤	虎骨	赤	猪骨	赤
干姜	赤	生地	赤	狗骨	赤	羊骨	赤
白芍	赤	熟地	赤	猪骨	赤	鹿骨	赤
赤芍	赤	生地	赤	羊骨	赤	虎骨	赤
生地	赤	熟地	赤	鹿骨	赤	狗骨	赤
熟地	赤	生地	赤	虎骨	赤	猪骨	赤

実習生用に配布された生薬一覧表にも同じ色のラインマーカーを引く